

FFG I

FFG II 合同 笛吹ワークショップ 開催！

1年生は「知る学び」 2年生は「活かす学び」

6月24日に開催された第5回笛吹ワークショップは、初の1年生2年生合同、20ブース25名の講師の方々による過去最大規模のイベントとなりました。

1年生にとっては、地域の魅力を発見し新たな知識・体験を得て、自らの興味を広げる場となりました。ここで出会った地域の方々のお話をもとに、それぞれが地域の課題について考え、探究活動をスタートします。2年生は、すでに今年度の探究活動がはじまっているため、より具体的に今の探究活動や将来とつなげてお話を聴くことができました。

笛吹ワークショップの講師の方々には、今後も継続的にFFGの探究活動をサポートしていただきます。



FFG I ミニ探究「水質調査」

5月28日、今年で2回目となる笛吹高校周辺の水質調査を実施しました！1年生全員が徒歩で笛吹高校から半径1キロメートル圏内にある河川や水路から水を採取して、水質検査を行いました。後日、集めたデータを分析し、地域の水環境について考察しました。



セーブザチルドレン講演会

6月12日、セーブザチルドレン ジャパン 松山さんと塚田さんを講師に迎え、「子どもの権利」について学びました。



アクティビティを通して、「安心して対話に参加するために必要なこと」について、具体的に考える機会となりました。

FFG II 探究コンペ

各分野の代表

自薦他薦11チームが発表

7月15日、第4回探究コンペが開催されました。今年度は、各分野の指導担当が選んだチームに加え、自ら立候補したチームが、それぞれの設定課題とその分析、解決策についてプレゼンテーションしました。ゲストの日本政策金融公庫の藤田様と北川様、福井県地域コーディネーターの永野様をはじめ、本校コーディネーターの雨宮さんと三枝さん、校長、教頭、学年主任に審査をしていただき、多様な視点からご助言をいただきました。

生徒たちのプレゼンも徐々に進化しており、芝居や動画を織り交ぜるなど、聴き手を惹きつける工夫がなされた楽しい発表でした。



FFG I テーマ発表会

探究のはじまり

1年生はワークショップ後の希望をもとに各分野に分かれてチームをつくり探究活動を始めました。7月23日、分野別テーマ発表会が行われました。チームの設定課題とその背景、今後の探究活動の見通しをスライドを使って発表しました。いよいよ探究の入り口に立った1年生が、どのように地域と関わり、課題発見、解決をしていくのか…注目です！



FFG III グローバルリンク

3年間の学びを世界とつなげる

7月17日、第2回「グローバルリンク」代表発表会にて、各クラスの代表総勢9名が、3年間の探究活動を振り返り、自らが取り組んできた地域課題と世界規模の課題（SDGs）の関連性を考え、具体的解決策を提案しました。データを分析し、地域と世界をつなげて考え、課題解決に向けて自らの言葉で語る姿に、思考力、表現力の成長を感じました。



Pickup! 第1回やまなし探究シンポジウム

7月20日アイメッセ山梨にて
中学生に笛吹高校の魅力と探究活動をアピール!

- 探究ダイアログ (代表1チーム 3年生)
「笛吹川と金川の合流点に生息する鹿の生態」
- ポスターセッション (8チーム 3年生)
「峡東地域の農業の変遷」
「土壌動物から観る自然環境」
「孤立している人を少なくするには」
「大蔵経寺山の山火事の樹木への影響」
「高齢者の健康を守りたい!」
「パラスポーツを広めるには」
「地域の子どもたちが外遊びできる機会を増やそう」
「季節によって水質に変化はあるのか」
- スクールプレゼンテーション (2年生4名 3年生2名)
ブースで笛吹高校の特色をアピールしました!



Pickup! 図書館 FFGコーナーできました (๑>๓<๑)。◇♡

3年生の「凄い! ポスター」展示

図書館入り口に、笛吹グローバル探究の成果をまとめたポスターを展示しています。

内容のまとめ方やデザインなど、生徒たちが発表ポスターを作成する際の参考となるように、「凄い!」ポイントにコメントの付箋をつけました。

「探究」図書ミニ展示

生徒がFFGのテーマを探したり、成果をまとめて発表したりするときの参考となるよう、探究関連の図書を展示しました。FFGの分野は図書分類法にもとづいています。探究活動での図書館の資料活用を促して参ります。



Pickup! 「先生方へのインタビュー」がスタートしました

今年度より、1年生の探究活動における情報収集のひとつとして、笛吹高校の先生方へのインタビューを行っています。先生方の専門的な知識と豊富な経験をもとに、探究活動を始めた1年生へのアドバイスをもらい、探究活動に活かしていきます。